

越境ワークショップ「ビジョナリー係長と語ろう」を開催します

市役所では、有志の若手・中堅職員で構成し、これからの時代に合った市役所のあり方や職員の働き方を考える「ミライズ WG（ワーキンググループ）」が活動しています。活動の一環として、第2回「越境ワークショップ」を開催します。詳細は別添チラシをご参照ください。

1 越境ワークショップの趣旨

「所属などの従来の枠組みや垣根にとらわれず、異なる価値観に目を向け、そこから学び、広い視野や新たな視点を得ること」を目的とする活動です。

2 第2回ワークショップ

(1) テーマ「ビジョナリー係長^(※)と語ろう」

職員への事前アンケートで選ばれた8人の係長から、「仕事において大事にしていること」「業務において挑戦した経験」などについて発表し、参加者と意見交換を行います。

参加者が、対話を通じて仕事に対する新たな気づきや学びを得ることで、より前向きに成長できる機会の創出を図ります。

(※) ビジョナリー係長：市政や担当業務について、将来を見通した展望・先見性を持つ係長

(2) 開催日 2月18日（火）13時30分～15時30分

(3) 場 所 市議会庁舎2階 研修室 ※報道機関の入室も可能です

(4) 参加者 約40人

本件に関するお問い合わせ先

情報政策課 DX-WG 推進室

電 話 内線 / 4113

外線 / 027-898-5883